

# 川崎市立南百合丘小学校

## 団体の活動目的・紹介

児童期は、生涯にわたる健康の基礎としての生活習慣が形成される時期です。そこで小学校では、毎日の給食と、各教科や特別活動等において食に関する指導を行い、児童が体と心の健康について自ら考え、進んで実践する子どもの育成をめざしています。

## 生きた教材としての毎日の給食

毎日の給食は、生きた教材になります。行事食や旬の食べ物、神奈川県産の食材など、様々な食べ物に触れられるようにしています。



### 神奈川県秦野市産のさつまい芋 「シルクスイート」

9月の自校献立では、75kgのさつまい芋を大学芋にして提供しました。



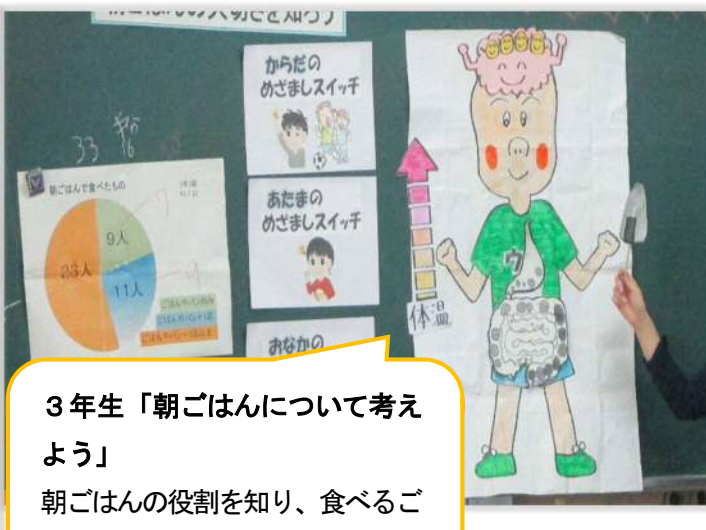
## 食に関する授業

各学年の発達段階に応じた、食に関する指導の年間計画を作成し、学級担任と栄養教諭・栄養職員が連携して授業を行っています。



### 2年生「いろいろ食べよう パート2」

子どもたちの興味を引く教材で、楽しく学習します。



### 3年生「朝ごはんについて考えよう」

朝ごはんの役割を知り、食べるごはんの内容についても考えます。